

子どもに関わる誰もが幸せになる 「スマート保育園」構想の実現へ

ユニファ株式会社

採択テーマ ▶ 保育士業務の効率化などを実現する園児発達支援サービス

テクノロジーの力で、もっと家族を豊かにしたい。そんな想いを「Unify（一つにする）+Family（家族）」という社名に込めた。保育園におけるデジタル化した連絡帳や教育コンテンツなども開発・提供。「ルクミー」という、look at meを語源とするサービスブランドを中心に、子どもたちを見つめる人々の素敵な関係をつなごうとしている。

キーワード ▶ テクノロジーの力で“家族”をもっと豊かに



管理本部 経営企画室 室長：
森田 修平さん



もっと見たい。
もっと見てほしい。
を、もっと叶えたい。

「ルクミー」というサービスブランドには、「もっと私を見て」という子どもたちと、「もっと見てあげたい」という保育士の想いをつなぐ意味合いが込められている。

◆ 保育園での写真ビジネスからヘルスケアの世界へ

「自身にとって一番大事なものは家族である」と気がついた代表取締役CEOの土岐泰之さんが、2013年にユニファ株式会社を創業した。まず立ち上げたのが、保育士が撮った園内での写真や動画を保護者が購入できる「ルクミーフォト」。保育士の負担を減らしながら、家族の絆を深めるサービスだった。そして、革新的サービスの事業化支援を受けながら、お昼寝時の安全・安心を高める「ルクミー午睡チェック」、素早く体温を測ることのできる「ルクミー体温計」などのサービスにつなげた。



「ルクミー午睡チェック」は、睡眠中の園児たちを見守る保育園専用の午睡チェックサービス。安心を進化させると、微笑みが増えていく。

◆ 保育士の支援から子どもや家族の支援へと拡大

同社のサービスは、保育士が園児たちに愛情を注ぐことのできる時間を増やし、好循環につながるものだ。IoTやAIの最新テクノロジーを活用して保育現場の課題解決を行おうとしている同社であるが、大切なのはエンドユーザーにどんな価値を提供できているかだという。保育士の業務負担を減らすとともに心の負担を軽減し、職場の改善を通して定着率を高めるお手伝いをすることで、保育関係者や子どもたち、そして保護者ら家族の笑顔を増やしていきたいとしている。



「ルクミーフォト」は、保育士だからこそ撮れる子どもたちの日常を、手間なく保護者へ届けるフォトサービスである。

◆ 社会の課題解決につながるビジネスモデルの構築へ

同社は「スマート保育園」構想を掲げ、保育園内のさまざまな業務のデジタル化を進める。保育サービスの基幹システムが完成し、保育現場で利用するさまざまなツールやデータを一元管理できる基盤を構築。保育園全体をカバーできる子育てプラットフォームの実現へと向かっている。社会のさまざまな課題解決に向けた、新たなビジネスモデルの構築へ。保育に関する社会的課題の解決、そして保育園を社会インフラ化することで、女性の社会参画や労働人口の増加を支援するだけでなく、現代における子育てと家族に幸せを生み出していく。



家族、保育園、企業のそれぞれのニーズやペインを分析し、デジタル技術などの先端技術を効果的にソリューションにつなげている点が注目されます。家族のコミュニケーションを豊かにする未来の保育園が、世界中に広がっていくことが期待されます。

会社概要

所在地 ● 東京都千代田区幸町1-1-6 NTT日比谷ビル8F TEL ● 03-6284-2666 URL ● <https://unifa-e.com>
代表取締役CEO ● 土岐 泰之 設立 ● 2013年5月 資本金 ● 34億8,399万円